

「江戸しぐさ」定期講座のご案内 (2017年度)

毎月の開催日時 月一回 金曜日 19:00 ~ 20:30

各回の内容

第1回

〈入門編〉江戸しぐさとは①

江戸しぐさを作った人たち/しぐさ(思・志・支・自草)に込められた思い

5/26

- 江戸しぐさの原点となるもの
- 江戸しぐさの時代背景(江戸が100万都市になるまで)
- 江戸町言葉と江戸式敬語
- 江戸町衆、江戸町人、江戸っ子、江戸児の区別
- 自身番屋

第2回

〈入門編〉江戸しぐさとは②

江戸講で育まれた「江戸しぐさ」の始まり

6/23

- 江戸しぐさの基本となる考え方
- 江戸しぐさが生まれた背景
- 江戸講、江戸講中とは
- 「江戸しぐさ」と命名してまとめた芝三光氏について
- 江戸しぐさの真骨頂
- こころの糸

第3回

江戸の女性に学ぶ～江戸美人の条件とは

7/21

- 目つき、表情、ものの言い方、身のこなし
- いきとあだ、ゆかしい、おきゃん
- 笠森おせん
- 神明女
- 江戸町娘の気風

第4回

江戸の養育/学び、養い、育てる

9/15

- 段階的養育法(三つ心、六つしつけ、九つ言葉、十二文、十五理)
- 恥のかき方
- 耳学問
- 危機管理のしぐさ
- 江戸の寺子屋に学ぶ
- 上品、中品、下品
- 稚児問答

第5回

江戸しぐさ「食」の伝承

10/20

- 春仕込み
- 江戸料理の心得
- 江戸わずらい
- 豆息災講
- 生きの祝い
- お茶は濃い目でよろしいですか
- お菓子まわしの儀式
- おんまいた
- いただきます

第6回

商いのしぐさ/江戸商人の働き方に学ぶ

11/17

- あいづちしぐさ
- 口約束
- 江戸の百人番頭
- 五常の教え
- 人柄だけに惚れるな
- わからないと言わぬ江戸商人
- ご臈員
- せっぱつまり
- 尊異論はリーダーの条件

第7回

言葉にまつわる江戸しぐさ

12/15

- 挨拶言葉
- 言ってはならぬ言葉(刺し言葉、手斧言葉、水かけ言葉)
- ムクドリ
- ありがとうにはお互いさま
- 澄みません
- 世辞が言えて一人前

第8回

江戸人の知恵と心づかい、円満な人付き合いの手立て

1/19

- 数字で表す江戸しぐさ
- 迷惑(嫌われるしぐさ)
- 結界わかまえ
- 時盗っ人
- 人のしぐさを見て決めよ
- 三年付き合い
- 八度の契り
- 芳名覚えのしぐさ

第9回

江戸のエコ社会に学ぶ

2/16

- 江戸のリサイクル事情
- もったい大事
- 江戸の暑さ、寒さ対策
- 稲藁(いなわら)
- 紙くず買い
- 下肥(しもごえ)
- 灰買い屋

第10回

江戸文化と日本の風習に見られる江戸しぐさ

3/16

- 江戸の遊びと楽しみ
- しぐさとふり
- 明日備(あすび)
- 落とし噺(江戸噺・江戸落語)
- 七福神
- 富くじ
- 七草
- 七五三の祝い
- ひな祭り
- 姉様人形
- 恵方詣り
- おかげ詣り

〈テーマ〉江戸しぐさ「知的財産」の継承 ～芝三光の残し文をたどり、今に活かす

「江戸しぐさは」昭和49年に芝三光氏によって命名されました。
芝先生は、江戸神田寺子屋の師匠だった曾祖父の影響を受け、江戸講中から聞いた江戸人の生活を残し文として伝えてきました。その内容は、芝三光の江戸しぐさ振興会が昨年刊行した「芝三光の江戸しぐさ「とらのまき」」にまとめられています。

先人の知恵を今に活かし、次世代に伝えることは、心豊かでたくましい社会の構築に繋がります。江戸しぐさは、その大きな「手立て」となるでしょう。50年後、100年後の子ども達に残したい、日本人の心の財産の一つとして私たちは提唱しています。

この講座では、資料となる「とらのまき」に基づき「江戸しぐさ」を徹底解説。
あなたの日常をより魅力的にするエッセンスとして取り入れてください。
日本人の心を分かち合う楽しい学びのひと時を、ご一緒しましょう。

一般社団法人日本江戸しぐさ協会
代表理事 山内あやり

こんな方におすすめ！

- 日本人の心豊かさや文化に誇りを持っている
- 資料に基づいた生粋の「江戸しぐさ」に触れ、学びを深めたい
- 江戸商人の知恵と心遣いを、職場での人間関係に役立てたい
- 家族や友人、身近な人との円満な人付き合いの手立てにしたい
- 自分の将来や生き方を見つめ直し、悩み解決のヒントを得たい
- 江戸しぐさで内面の美を養い、魅力アップに繋がりたい
- 江戸しぐさを通して色々な人と出会い、楽しい時間を過ごしたい
- 今後、日本江戸しぐさ協会「認定講師」としての活動を希望される方

主催 一般社団法人日本江戸しぐさ協会
協力 一般社団法人芝三光の江戸しぐさ振興会

講師 一般社団法人芝三光の江戸しぐさ振興会 師範 他、特別講師

会場 麹町高善ビル2階セミナールーム
(〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-8-23)

交通 東京メトロ麹町駅 4番出口徒歩2分 他、半蔵門駅、四ツ谷駅

参加費 2,000円(日本江戸しぐさ協会会員)
3,000円(一般)

お申込み、お問い合わせ

日本江戸しぐさ協会 運営事務局
✉ info@edoshigusa.jp



一般社団法人

日本江戸しぐさ協会

先人に学び今に活かし次世代に繋ぐ
「心の継承」で豊かな社会作りに貢献します